

浙江省 2014 年 10 月高等教育自学考试

高级日语(一)试题

课程代码:00609

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、次の_____に入れる言葉を **ABCD** から最も適切なものを一つ選びなさい。
(1 点×20=20 点)

- 1、会社の評判_____から、製品の品質管理は厳しくしなければならない。
A をかぎる B にいたる C をめぐる D にかかわる
- 2、無料で映画が見られる_____、入り口の前には 1 時間も前から行列ができた。
A とあって B とあっても C とすると D とされても
- 3、仕事が山のようにあって、日曜日_____、出社しなければならない。
A にそって B ともなく C とはいえ D にそくして
- 4、かたづける_____子どもがおもちゃを散らかすので、いやになってしまう。
A あとでは B そばから C よそには D ことまで
- 5、この子は小学生_____ずいぶんしっかりしている。
A にしては B にすると C にするから D にしてから
- 6、貧しい_____十分な教育を受けられない人々がいる。
A ものから B がゆえに C とすると D わけもなく
- 7、_____によっては、その仕事はもっと簡単に済ませることができる。
A やりかけ B やりそう C やりよう D やりがち
- 8、親に経済的な負担を_____してアルバイトで生活費を稼いだ。
A かけず B かけつつ C かけようと D かけまいと
- 9、今年度の反省_____来年度の計画を立てなければならない。
A のかぎり B とみると C をふまえて D にわたって

- 10、あの店の服は、品質_____ デザイン_____ 申し分ない。
A といい／といい B をとり／をとり
C として／として D をよそに／をよそに
- 11、子どものために_____、留学の費用は子ども自身に用意させたのです。
A 思いがてら B 思えばこそ C 思ったまで D 思うがまま
- 12、火山の噴火の影響は、ふもとに_____、周辺地域全体に及んだ。
A むかって B いたって C とどまらず D かかわらず
- 13、大災害により財産_____肉親までも失った。
A のみか B だけに C あまり D さえも
- 14、どんなに反対され_____、自分が正しいと思う道を進みたい。
A てまで B ながら C かけては D ようとも
- 15、ふるさとを歌ったこの歌は、子どものころの思い出と_____、私の心に深く響く。
A あれば B いったら C するなら D あいまって
- 16、どんな相手でも、試合が終わるまでは一瞬_____油断ができない。
A ばかりか B たりとも C ならでは D どころか
- 17、審査員が彼の作品を見て、そのすばらしさに驚いたことは、想像_____。
A にかたくない B にもおよばない
C せずにはすまない D しないではおかない
- 18、この部屋には、関係者以外入ってはいけない_____。
A ことではない B ことでもない
C ことになっている D ことにあっている
- 19、小さい子を一人で遠くに遊びに_____。
A 行ったものではない B 行かせるものではない
C 行かれるものではない D 行かないものではない
- 20、結婚が決まったときの彼の喜びようと_____。
A いうならこまった B いてもよかった
C いったらなかった D いうしだいだった

二、次の下線部の言葉の意味が、それぞれの初めの文と最も近い意味で使われている文を、**ABCD** から一つ選びなさい。(2点×5=10点)

- 21、洗面所で鏡を見た彼は、自分の顔が蒼黒くむくみ、眼もどんよりと濁っているのが分かった。
A あの家のそばに濁った水溜りがあることはまだ記憶に残っている。
B こんな濁った世の中で正しく生きていくことは、場合によっては難しいことになる。
C ここのところを濁って読むときれいに聞こえるよ。
D 濁り酒は槽を濾さない酒のことで、どぶろくとも言う。

- 22、上司のいる前で早退するのは具合が悪い。
- A こんな具合に書いてごらん。
B どうもこの機械の具合が悪いようだ。
C 理事長招待のパーティーだから、その格好では具合がよくないだろう。
D このごろはなんとなく胃の具合が悪いようだ。
- 23、車を転がすことに関しては、ここにいる人間でぼくの右に出るものはいないだろう。
- A 明日の運動会では、子供たちに大きなボールを転がす競争をさせるそうだ。
B うっかりしてテーブルにぶつかり、コップを転がしてしまった。
C 土地を転がして金持ちになった人は土地成金という。
D 部屋の片隅に未完成の提灯が転がしてあるが、製作者の姿は見えない。
- 24、不動産の値段を手ごろなところでおさえなければならない。
- A まだ痛みが消えていないと見え、彼女は傷口をおさえながら歩いていた。
B 文章を読む場合、いつもまず要点をおさえて読むことが大事である。
C 今さら言ってもしかたがない。財産をおさえられる前に言ってくればよかったのに。
D 横顔の筋が動いているところを見て彼が怒りをおさえていることが分かった。
- 25、彼は鴨川踊りを踊る彼女の姿をじっと見ている。
- A このごろ、娘は秋刀魚の姿焼きを好んで食べるようになった。
B 彼女の花嫁姿は実にきれいだった。
C 彼はすさんだ世の姿を嘆き悲しんだ。
D いよいよ結論を出そうという大事な時に、彼は姿を消してしまった。

三、正しいものを一つ選びなさい。(2点×5=10点)

- 26、そのニュースを耳にすると急いでかけつけたが、_____出発したあとだった。
- A もはや B すでに
- 27、彼女を見送りに行ったが、_____した重い荷物を持たされ、さんざんだった。
- A ずっしり B どっしり
- 28、奥様は入っていくと、派手な裏のついたコートを_____玄関の隅に脱いだ。
- A そっと B こっそり
- 29、彼は変に誤解されて悪く言われても決して言い訳をしない。それはそれで立派かもしれないが、見ている私はとても_____思う。
- A もどかしい B 歯がゆい
- 30、夕暮れ時買い物客で賑わう商店街を救急車が_____サイレンを鳴らして突走っていった。
- A 声高に B けたたましい

四、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(15点)

文章一 (2点×6=12点)

世間では、いま、表現教育ということが盛んに叫ばれている。子供たちに、どうかして、「豊かな表現力」「誰とでも話せるコミュニケーション能力」を身につけさせようと、親も教師も躍起になっている(注1)。子供の方から見れば、表現を強要されているとさえ言える状況(問い31)だ。

だがどうも、教える側も、子供たちの方も、「表現」ということを無前提に考えすぎていまいか?

いや、いったい、何をそんなに伝えたいというのか?

私はここ数年、演劇のワークショップ(体験型の演劇教室)を、年間で百コマ以上、全国で繰り返して開催してきた。教育の門外漢に、このような依頼が殺到(注2)するのも、表現教育隆盛の一つの現れであろうか。

ただ、私が、そういった場で子供たちに感じ取ってもらいたいことは、表現の技術よりも、「他者と出会うことの難しさ」(問い32)だった。どうすればコミュニケーション能力が高まるかではなく、自分の言葉は他者に通じないという痛切な経験を、まず第一にしてもらいたいと考えてきた。

高校演劇の指導などで全国を回っているといつも感じるのは、生徒創作の作品のそのいずれもが、自分の主張が他者に「伝わる」ということを前提として書かれている点だ。

私は、創作を志す若い世代に、演劇を創るということは、ラブレターを書くようなものだ(問い33)と説明する。「俺は、お前のことがこんなに好きなのに、おまえはどうして俺のことがわかってくれないんだ」という地点から、私たちの表現は出発する。分かり合えるのなら、ラブレターなんて書く必要はないではないか。

日本はもともと、流動性の低い社会の中で、「分かり合う文化」を形成してきた。誰もが知り合いで、同じような価値観を持っているのならば、お互いがお互いの気持ちを察知して、小さいな共同体がうまくやっていくための言葉が発達するのは当然のことだ。それは日本文化の特徴であり、それ自体は、卑下すべきことではない。

明治以降の近代化の過程も、価値観を多様化するというよりは、大きな国家目標に従って、価値観を一つにまとめる方向が重視され、教育も社会制度も、そのように(問い34)プログラミング(注3)されてきた。均質化した社会は、短期間での近代化には好条件だ。日本は明治の近代化と、戦後復興という二つの奇跡を成し遂げた。

しかし、私たちはすでに大きな国家目標を失い、個人はそれぞれの価値観で生き方を決定しなければならない時代に突入している。このような社会では、価値観を一つに統一することよりも、異なる価値観を、異なったままにしながら、その価値観を摺り合わせ(注4)、いかにうまく共同体を運営していくかが重要な課題となっている。

いま、あらゆる局面で、コミュニケーション能力が重視されるのは、ここに原因がある。(問い35)「分かり合う文化」から、「説明し合う文化」への転換を図ろうということだろう。

だが、ここに一つの落とし穴がある。

表現とは、単なる技術のことではない。闇雲（注5）にスピーチの練習を繰り返しても、自分表現がうまくなるわけではない。

自己と他者とが決定的に異なっている。人は一人ひとり、異なる価値観を持ち、異なる生活習慣を持ち、異なる言葉話しているということを、痛みを伴う形で記憶している者だけが、本当の表現の領域に踏み込めるのだ。

（注1） 躍起になる：一生懸命になる

（注2） 殺到する：押し寄せる

（注3） プログラミングする：ここでは、国が計画し、実行すること。

（注4） 価値観を摺り合わせる：多様な価値観の中で合うところを見つけ調整する

（注5） 闇雲に：むやみに

31、「状況」とあるが、筆者は今どんな状況だと言っているか。

- A 親や教師が子供に無理に表現させようとはしない状況
- B 親や教師が子供に相互理解の重要性を教えようとしている状況
- C や教師が子供にとにかく何かを表現させようとしている状況
- D 親や教師が子供に表現することの難しさを教えようとしている状況

32、「他者と出会うことの難しさ」とあるが、何を指しているか。

- A 表現の技術を高めることの難しさ
- B 言葉の通じない国で交流する難しさ
- C 本当の心の友と出会うことの難しさ
- D 言いたいことを相手に伝える難しさ

33、「演劇を創るということは、ラブレターを書くようなものだ」とあるが、どのような意味か。

- A お互いに分かり合えることを前提にして、演劇を創り上げるべきだ。
- B 相手に自分の主張が通じないことを前提に、演劇を創り上げるべきだ。
- C 恋人に自分の愛情を表現するのと同じ気持ちで、演劇を創り上げるべきだ。
- D 相手に気持ちを伝える技術を磨くことを目的に、演劇を創り上げるべきだ。

34、「そのように」とあるが、どのような意味か。

- A 個人が生き方を選択できるように
- B 誰もが同じような表現能力を持てるように
- C 存在する異なった価値観が共存するように
- D 国家の目標にあう価値観にまとまるように

35、「コミュニケーション能力が重視されるのは、ここに原因がある」とあるが、その原因とは何か。

A 私たちの心の中には、自分の主張が他者に伝わることはないと考えてしまう傾向があるから

B 異なった価値観がぶつかり合うとき、どちらの価値観が優れているか、明確に示さなければならない

C 現在は、個人がそれぞれ生き方を決定する必要がある、異なる価値観をうまく共存させることが必要だから

D 現在は、国家的な目標がなくなり、共同体としてまとまりを保つために、表現技術に優れた指導者が必要だから

36、現在の日本の社会について、筆者が述べていることとあっているものはどれか。

A 「分かり合う文化」から「説明し合う文化」へと向かう途上にある。

B 「分かり合う文化」と「説明し合う文化」がうまく共存し始めている。

C すでに「分かり合う文化」から「説明し合う文化」への転換を成し遂げたと言える。

D 「分かり合う文化」は今も日本文化の特徴で、人々の価値観は基本的に同じである。

文章二 (3点)

「急がば回れ」という諺がある。急いでいるのなら回り道をしたほうが良いという意味であるが、急いでいる時に遠い回り道を選ぶ人はいないだろう。多少の危険があっても近道をしてしまうのが普通ではないか。つまり、これは実際に回り道をしろと言っているのではなく、あわてて事故を起こしたりしないように、それだけの余裕を持つということなのだ。

「質問」

37、筆者によると、「急がば回れ」は急いでいる時にどのようにした方がよいということか。

A 危険があっても近道をした方がよい。

B 危険があっても遠い道を選んだ方がよい。

C 事故を起こさないように遠い道を選んだ方がよい。

D 事故を起こさないように十分余裕を持った方がよい。

非选择题部分

注意事項：

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

五、次の文の下線漢字に振り仮名をつけなさい。(1点×10=10点)

38、大自然との直接の接触を遮断する。

39、正造の真心からの言葉を聞くと、みな泣いた。

40、日本人の洞察は、あやまってはいいない。

41、山口瞳の哀切きわまりない私小説集『庭の砂場』。

- 42、彼女は都会の片隅でひっそりと暮らしている。
- 43、風雪に耐えて咲き続ける姿に風情があった。
- 44、負傷の痛手が治まるまで水草のなかで休んでいるつもりでいた。
- 45、その子は近くの草の葉をとってきて器用に丸める。
- 46、昔は旧暦で梅雨の中休みの晴れ間をさしていたという。
- 47、各国に一步先駆けて景気回復の道を踏み出した。

六、次の文の下線片仮名の部分を漢字に直しなさい。(1点×10=10点)

- 48、この部屋はレイボウが効き過ぎている。
- 49、富士山をハルかに望む。
- 50、青葉の茂ったジュモクを見ると、気持ちがよくなるものだ。
- 51、ヒトメで好きになることをヒトメぼれという。
- 52、大学にいるうちに、まずウンテンメンキョを取っておくのだ。
- 53、子供は勉強のアイマに家事を手伝っている。
- 54、コガラしが激しく吹くと、蟹もおいしくなる。
- 55、テレビを見ることは私の仕事のナカヤスみになった。
- 56、空港のマチアイシツで待ち合わせましょう。
- 57、超音波検査で胃にイジョウが認められた。

七、次の語群から適切な言葉を選んで、必要な場合は形を変えて()に書き入れなさい。(2点×5=10点)

いつの間にか	耳が痛い	耳が遠い
以上	ぎごちない	意気地ない

- 58、そこまでやられても、反抗の意思一つ示す勇気のないあの子の()には呆れたものだ。
- 59、かまどにあれほど燃えていた火は()消えていた。
- 60、いくらご意見歓迎と言っても、いざ自分の子供の悪口を聞かされると、やはり()ものである。
- 61、あの子は小柄だが、想像()によく働くし、また気が利くものだから、採用することにしよう。
- 62、いつもイヤホンを使っていると、()なりやすいと言われたことがある。

八、括弧の中の言葉を使って次の中国語を日本語に訳しなさい。(3点×5=15点)

- 63、虽说是中了彩票，但只不过中了1个六等奖3000日元而已，没有必要高兴得跳起来。(～といっても；ことはない)
- 64、他把她的来信全部烧尽后，静静地离开了这个城市。(～つくす)
- 65、父母留下的财产全让贪心的哥哥给拿走了，我连1个饭碗都没拿到。(一つ～ない)
- 66、如此温暖的地方有时竟然还会下雪。这岂不是挺奇怪的吗。(時としては～)
- 67、明知道父亲的病已经没治了，可我还是愿意相信奇迹会发生。(つつ)